

伊勢市地域審議会平成18年度第1回会議(4地区地域審議会合同開催)  
会議概要

(合同会議)

- 1 開催日時 平成18年7月1日(月)午前9時～午前10時55分
- 2 開催場所 伊勢市生涯学習センター 多目的ホール
- 3 議事内容 市長あいさつ  
辞令交付  
講演 「合併と市民参加～地域審議会に期待するもの～」  
講師 四日市大学総合政策学部教授 岩崎 恭典 氏  
地域審議会の役割、会議、今後の開催日程等について
- 4 出席委員 別紙のとおり
- 5 欠席委員 別紙のとおり
- 6 出席職員 別紙のとおり
- 7 議事概要
  - (1) あいさつ 市長
  - (2) 辞令交付 市長から4地区地域審議会の各代表者(五十音順第1位の委員)4人に交付
  - (3) 講演 「合併と市民参加～地域審議会に期待するもの～」  
講師 四日市大学総合政策学部教授 岩崎 恭典 氏  
(レジメに基づき講演)
  - (4) 地域審議会の役割、会議、今後の開催日程等について  
「地域審議会を設置することに関する協議」及び資料に基づき、地域審議会の役割、会議の開催方法、今後の開催日程等について説明

休憩の後、各地区地域審議会において個別会議を開催

別紙

伊勢市地域審議会平成18年度第1回合同会議

出席者	<p>伊勢地区 石田美和委員、太田浩司委員、小川斌夫委員、奥田良平委員、垣崎まゆみ委員、竜田和代委員、田村昭十郎委員、中村基記委員、西浜 隆委員、西山裕司委員、春木千富委員、前田世利子委員、松月ひろ子委員、松村富美雄委員、山崎 智委員、山本はるみ委員</p> <p>二見地区 奥野雅則委員、柏端長一委員、北井伸治委員、北岡孝敏委員、北村峰記委員、酒徳 孝委員、須崎京子委員、中村 恒委員、橋本清美委員、濱條幸久委員、松本徳男委員、松本 誠委員、宮後朝訓委員、八木直己委員</p> <p>小俣地区 岩尾昇平委員、岩尾隆生委員、大北喜代壽委員、奥村節夫委員、織家貞雄委員、楠畑忠雄委員、小林幸代委員、正住興彦委員、中川欣也委員、中西美知代委員、廣 政男委員、藤村元美委員、馬瀬洋子委員、松家孝司委員、宮本 清委員、村田恵子委員、吉田進一委員</p> <p>御園地区 一蝶哲司委員、浦崎恵子委員、大西勝洋委員、奥本一志委員、戸上米子委員、中北好美委員、中西 源委員、中村浩一委員、西村 正委員、西村雅弘委員、西脇英一委員、濱口繁一委員、平野あけみ委員、藤原ひろみ委員、宮本隆生委員、山本健司委員</p>
欠席者	<p>伊勢地区 奥野長衛委員、櫻井治男委員</p> <p>二見地区 濱千代利弘委員、松本昌純委員</p> <p>小俣地区 岩尾栄三委員、越智晶俊委員、山口友宏委員</p> <p>御園地区 倉世古淳子委員、中村 正委員、森 真吾委員、山崎 力委員</p>
出席職員	<p>市長、市理事（市町村合併担当兼財政健全化担当）、合併調整室長、総合政策推進部長、政策課長、二見総合支所長、二見総合支所地域振興課長、小俣総合支所長、小俣総合支所地域振興課長、御園総合支所長、御園総合支所地域振興課長ほか合併調整室、政策課及び各総合支所地域振興課の担当職員</p>

# 第 1 回小俣地区地域審議会会議録

期 日 平成 18 年 7 月 1 日（土）午前 9 時（4 地区合同開催）

場 所 いせトピア

出席委員 17 名

欠席委員 3 名（岩尾栄三委員、山口友宏委員、越智晶俊委員）

## 議事

### 1 正副会長について

会 長 織家貞雄 委員

副会長 松家孝司 委員

### 2 その他意見

#### ・開催日と時間について

職務内容や家庭の事情で、絶対に出られない日や時間帯がある。

各委員の事情を考えながら、また他地区と調整しながら、正副会長で決定する。

#### ・小俣独自の会議について

行政から招集される会議以外に、委員が問題を持ち寄って話し合う、臨時的な会議を持ってはどうか。またそれについて行政に問題提起しては

行政および他地区との調整があるので次回へ持ち越し。会長、副会長で調整を行う。

支所長

当初加藤市長は3月末までにしたいということだったが、今回新市長が決まってから公募委員の募集・選考をし、7月1日開催ということになった。

地域審議会の目的は、新市建設計画の変更等に関する諮問に応える、また旧小俣町の区域に係る事項を中心に地域審議会の意見を市長へ述べるということなので、皆さんの意見等々いただきながら、新市の方へ、発信していきたい。

(市長からの辞令を名簿の順に、支所長から委員へ渡す。)

支所長

この地域審議会は、各団体から15名、公募が最大5名という事で、伊勢が18名、二見が16名、御園と小俣が20名という構成になっている。

本日欠席の3名は、岩尾栄三委員、山口友宏委員、越智晶俊委員。

では、簡単に自己紹介を。

(委員自己紹介)

支所長

委員の構成は、公共的団体(自治区・商工・社会福祉・一般ボランティア等)、学識経験者(議員OB・行政経験者・教育関係者・医療関係者)、一般公募(議員OB・一般主婦・自治区代表・婦人会会長等)となっている。多種多様なご意見をいただけるものと思っている。

(事務局紹介)

支所長

規約第7条により、委員の互選により正副会長を各総合支所単位で選出することとなっている。希望があればお受けしたい。

委員

初めてのこともあるし、事務局に案があれば。

一同

異議なし。

支所長

会長には織家貞雄さん、副会長に松家孝司さんをお願いしたい。

(一同拍手)

委員

自分は規約で言う「公共的団体等を代表する者」だが、公共的団体を3月に辞めている。委員失格にならないのか。

支所長

委員失格にはならない。

みなさんの賛同があったので、お2人をお願いしたい。お2人は前へ。

会長

何日か前にメンバーを見、お歴々ばかりで驚き、会長としての職務を果たせるのか不安に感じた。40年余り行政の仕事をしたし、私は前から「これからは地域にそれを還元する」と言ってきた。これからはこういう仕事や社協の評議員、三重県介護保険認定審査委員など、どんどんさせていただき、少しでも「私たちのまちが伊勢市に合併して良かった」と言っていただけのように、充分みなさんの意見を聞き、まとめさせていただき、市長に申し上げていきたい。

また3地区合同で意見を出したり、ただ上から下りてきたものを審議して「はい結果はこうです」というのではなく、私たちの意見を反映させるよう審議会を持っていきたい。それで初めてこの審議会が意味を持つてくると思う。

私は議事進行をしていく訳だが、副会長は私が町村会事務局長をしていた時、合併問題についてもいろいろ教えていただいて、取り組みをしてきたので、しっかり支えていただけるし、素晴らしい皆さんもいるので、なんとか職務を果たさせていただく。ご指導ご協力をお願いしたい。

副会長

会長を補佐し地域審議会が円滑に運行するよう、全力をあげて取り組んでいきたい。

(一同拍手)

支所長

今日の予定は以上。今後は、まず1回目に正副会長会議が行われる予定。情報は早いこと発信していただき、この場で有意義な議論ができるようなしくみをと、事務局としては思っている。

今後は各総合支所単位で会議は進行していくが、課題は1本となる。会議は総合支所で行うが、時間について、今回欠席の医師の委員から、診察の関係があるので夜会議をという希望がある。そのあたりは正副会長と相談しながら設定したい。

ただ、特に駄目な日があればここで聞いた方が。

会長

会議は定例。日程は調整する。ただ欠席の委員から、木曜午後か夜にとの指摘があった。日程的なものは夜間で良いか。

委員

どのくらい会議をするのか。

会長

予定では年間3回くらい。ただこれは私の考えだが、これはこれで定期的に行い、特に小俣地区地域審議会が、これ以外にもっと皆と話し合う機会が欲しいとなったら、臨時的に行ってもいいのでは。

委員

それはいいと思う。会長と副会長が必要があると判断されれば臨時でも良いし、必要があれば何回でも招集していい。

会長

ただ、正規の審議会ではなしに、小俣地区独自で寄って、小俣町のことについて議論する機会を持つという、それは良いか。

事務局とも協議しながらであるが、委員からも、これというのがあれば意見・資料を出していただき、それを基にして皆で寄って、討議したいが。

委員

自治区連絡協議会との整合性を、初めからきちんと棲み分けていかないと、ややこしくなる。その点だけ整理し、間違わないようにしていただきたい。

副会長

その点は分ける必要がある。それから地域審議会の運営の仕方だが、法律を読んでも具体的なことは書かれていない。新市建設計画の進行管理が中心となるが、新市建設計画なるものの内容は、市の行政全般にわたる話なので、あくまでも文言どおりだけで、具体的な事業計画はこれから動いていく。これには合併特例債のからみも出てくる。

基本的には諮問機関であるから、市長から小俣地区の審議会に諮問される事項を中心にこの審議会は運営される。しかし先ほど会長がお話ししたように、市長の諮問如何に関わらず、この部分は地域審議会の独自性として取り上げるべき問題だと各委員が認識すれば、同意に基づいて会議を開催することは、会長の権限でできる。

しかし問題は、報酬など、審議会の運営にも経費がかかる。独自の活動が予算に裏打ちされたものなのか、「審議会」という名称は使うが独自でやるのか、というところはもう少し詰める必要がある。法律に基づく審議会の範囲というものは、もう少し限定されてくると思う。

それから開催日の話だが、現職に就いておられる方は尊重すべきだが、子育て中の方もみえるので、夜間は避けて、木曜日の午後など昼間の開会を基本に考えてはどうか。

支所長

審議会開催の関係だが、伊勢二見御園でも昼間勤めてみえる委員もいて、夜間でも行うと聞いている。その辺は正副会長会議でも情報を入れていただき、今後どうするか調整し、事前に通知する。

#### 委員

この審議会が一番大きな理由は「合併によって周辺がさびれないか」ということ。御園や小俣なんかの周辺にさびれが出ないか見守るというのも、我々の大きな目的のひとつ。そのために、議会や自治区連絡協議会もある中で、我々として、こういうことだけはどうしても見守らなければというものがある。「市長の諮問機関である」ということであれば、市長は4市町村全部をまとめていく方だから、周辺という訳にはいかない。だから事務局とよく協議をしながら「こういう問題が残っている」ということについて、皆と共通した議題でやっていく必要がある。

例えば、現実はこの4月からしても、「合併するのではなかった」と不満が聞こえる。理由を聞くと合併が原因ではないものもあるが、とにかくそういう不満を解消するために行動していくのも、我々の仕事だ。共通の課題としてそういうことが必要では。

小俣町も19年度まで総合計画があり、19年度までは尊重すべきである。公共料金等も5年間は据え置きなどと、いろんな約束事がある。住民からどのようなことについて聞かれても、返事ができるのが一番望ましい。だから、何となく集まるのではなく、委員のみなさんが「こういう声を聞いている」というのであれば、事前に用意して会長や事務局に届けるなどしてはどうか。

#### 委員

合併してから月がかなり進んでしまっているが、この地域審議会がどのような権限があり力があるのか、今ひとつ掴みきれない。今日も新市に関する具体的な話は何もない。2回目の会議が10～11月。これは、市長のマニフェストの発表が9月と聞いているのでこの日程になったのだと思うが、それまでは何も話し合えないのか。こちらから構想や要望が打ち出せるのなら、10～11月まで何もしないでは、地域審議会を立ち上げた意味がない。

#### 会長

議会が済んだあと、というので、7月、11月・・・という日程となった。しかしこれはあくまで案だというので良いか。

#### 支所長

次회가10月～11月というのは、9月議会で市長のマニフェストが出る。また総合計画や新市建設計画のベースになる、新市のアクションプランというのが出来てくるので、それらの報告も兼ねられ、これに対する意見も言えるということから、この日程となった。

ただ、まず議会ありきで、議会で報告してからみなさんに意見をいただくことになっ

ている。

しかし事務局としても、時間外を問わず、できるだけみなさんの意見を、小俣町の住民の不満や喜びの声を聞いて、新市へ反映させたい。

委員

開催日のことだが、審議会を立ち上げる段階でいろんな方面の人が参画しているので、個々の意見を聞いていたら組織が動かない。多少の不参加はやむをえないのでは。

夜間の開催や回数の度合いについても「小俣は予算は度外視して結構」という創意のもとでやるのであれば有効だが、なかなか難しい。開催日程や内容については事務局でも慎重に議論して貰わないと。

委員

地域審議会の機能がよく分からない。委員のみなさんには「いい小俣町にしよう」という意識があると思うが、この審議会が「意見を出し合い、整理・議論し取りまとめて市長に提言する」ということをしないと。報酬をもらって市長の諮問を審議するだけではどうかと思う。そこで、提言ができるのかどうかという点と、自治区からの提言との整合性をどうするのかという点について、ここで話し合われてはどうか。

委員

ここはこれで終了し、もう1回日を決めて集まり、これからの審議会のあり方を皆で協議しては。

委員

4市町村の審議会が市長と話ができるよう、自治区連絡協議会の上に自治連合会があるように、4審議会の上に、総合的な本部役員を決めるのだと思う。そこで、提案だが、会長は必ず本部役員の副会長になるように提案していただきたい。

支所長

この地域審議会は、旧4市町村の正副会長の上にさらに正副会長を決めるという風にはなっていない。あくまでひとつひとつの旧自治体の中での正副会長会議となっていて、事務局が進行していくようになっている。

会長

日程だが、医師が木曜日しか駄目というのは当たり前で、他の日に設定すると、医師の委員は1回も出て来れないと言う形になってしまう。また夜間は子育て中の方もみえるので、そのあたりも加味し、他の審議会がどうするのかなど、事務局とも相談しながら決めたい。それで良いか。

それから2点目の審議会の持ち方だが、主たる仕事は市長からの諮問であるので、それは定期的にやる。それ以外に、小俣町の審議会として独立性のあるものを市の中に反映させていこうという意見であれば、できるだけ資料を提供していただき、事務局と私達と話し合い、会議に持っていく。時間外手当や報酬の問題があるが、できれば私たち

はボランティアでやる。正規の審議会は報酬でやるが、独自の審議会はボランティアでやっていただく。そういう形で、みなさんと協議しながら会議を持ち、意見を集約し出していく。また、自治区と関連するものは、副会長が自治区連絡協議会の会長なので充分調整できるので、その中で集約していく。それでいかがか。

(一同賛同の拍手)

委員

その点もう少し詰めたい。それぞれの意見を出すとのことだが、期限はいつか、誰に提出かをはっきりさせたい。

支所長

その辺は、まず協議をさせていただきたい。小俣だけということもできない。他の3地域とも協議しなければいけない。

会長

今すぐという訳にはいかないの。

委員

連絡はいただけるのか。

支所長

3地域の総合支所長・部長の意見等もいただきながら、正副会長と相談して、早い機会に発信する。

会長

そのような形で次回の会議を行いたい。

事務局とも協議しながらこの審議会をより良い方向に持っていきたいので、よろしくご協力を。

(閉会)